

✽ 2023 年度 第2期 教員採用試験対策講座(10～12月)について ✽

来年度の教員採用試験に向けて、主に3年生を中心に(1・2年生で希望する者も可)「教員採用試験対策講座」の今年度第2期を開催します。教員を目指している皆さん、奮ってご参加ください。

■期間 10月11日～12月21日までの期間

■日程・時間・方法・場所など

- ・少人数のグループで、対面を基本に開催します。
- ・A日程、B日程の2グループに分けて、同じ内容で開催します。今回も「教職教養講座」はA日程のみです。
- ・開催場所は、基本的に教職課程センター多摩相談室(総合棟1階)内です。参加者数により他の会場(教室)で開催する場合があります。
- ・参加希望者は、A日程・B日程のどちらかを選んでください。(小論文と面接講座)
《※参加される際には、各自基本的な感染予防対策を徹底したうえで臨んでください。》

◆小論文講座 A日程 … 水曜日の12:55～13:35 [担当・前田]
10/11、18、11/1、29、12/6、20
B日程 … 木曜日の12:55～13:35 [担当・柳原]
10/12、19、11/2、30、12/7、21

- ・論作文の基本から学び、論作文を書く土台を作ります。論作文は実際に書いてみることで、自分の課題が見えてきます。

◆面接講座 A日程 … 水曜日の12:55～13:35 [担当・前田]
10/25、11/8、12/13
B日程 … 木曜日の12:55～13:35 [担当・柳原]
10/26、11/9、12/14

- ・近年、教員採用試験において非常に重視されている面接力の向上に向けて、個人面接の練習を中心に必要な知識と話す力を伸ばします。

◆教職教養講座 A日程 … 金曜日の12:55～13:35 [担当・前田]
10/13、27、11/10、24、12/8、15

- ・1次筆記の対策として、教育原理・教育史、教育法規、学習指導要領、いじめ・特別支援・働き方改革などの教育問題や社会問題などの問題演習に取り組みます。

■申し込み

- ・参加希望者は、10月10日(火)までに kyoshokutama1@ml.hosei.ac.jp までメール、もしくは窓口へお越しください。メールの際は氏名・学部学科・学年・学生証番号・メールアドレスに加え、受験希望自治体・校種・教科をお知らせください。参加希望の講座名及びA・B日程も必ず明記してください。

【令和6年度（令和7年度採用）教員採用試験の準備に向けて】

教職課程センター多摩相談室 相談指導員 柳原 忠夫

1. 大きく変わる令和6年度の教員採用試験

昨今、教員採用試験の受験者が減り、倍率が下がっているという状況は耳にしたことがあると思いますが、それでも平均すると3～4倍の倍率があるので、受験者はしっかりした準備が必要です。

また、令和5年度の教員採用試験では、多くの変更点がありました。東京都を例にすると、集団討論と単元指導計画の廃止、大学3年生からの前倒し受験などです。そして令和6年度の教員採用試験は、さらに大きな変更が全国レベルで検討されています。必要な情報を早めに入手し、対応することが大切です。

2. 試験日程の前倒し

最も大きな変更は、試験日程の前倒しでしょう。令和5年度の一次試験は、関東ではほぼ7月9日でした。しかし、文科省が「試験の早期化」を示し、令和6年度の一次試験は6月16日が「標準日」となりました。試験日程は各自治体が決定するので、必ずしも「標準日」に実施されるとは限りませんが、もし、6月16日が一次試験となれば、募集開始、出願期間、合格発表日、二次試験日程など、すべてが前倒しされることになります。

さらに憂慮すべきは、6月中旬は教育実習の最中である可能性が高いということです。教育実習と一次試験の準備を並行して取り組むのは非常に困難です。教育実習の前に一次試験の準備を完了させるぐらいの気持ちが必要だと思います。

3. 大学3年生の前倒し受験

これは、現在の大学2年生が対象ですが、令和5年度は東京都、横浜市、千葉県などが大学3年生の前倒し受験を実施しました。東京都で言えば、この前倒し受験で2,858名が応募し、1,829名が合格しており、合格者は来年度の一次試験は論文のみとなります。

令和6年度は、この前倒し受験を実施する自治体が増えることが予想されます。また、神奈川県が令和6年2月頃に大学3年生対象の大学推薦試験を実施するなど、様々な動きがあります。自分が受験しようと思う自治体の情報に注意しておきましょう。

4. 早め早めの準備を心がけて

このような状況を考えれば、早い時期から教員採用試験の準備を始めるしかありません。教職課程センターでは、10月から教員採用試験対策講座を実施します。3年生の人も2年生の人も、自分の受験計画やスケジュールを考えながら対策を始めましょう。また、試験対策以外にも、教員の仕事内容や教育現場の動向について、あるいは進路相談など様々な質問や相談も受け付けています。ぜひ、気軽に教職課程センターをのぞいてみてください。

☆相談指導員在室日☆

各日 10時～18時

◆前田先生：水・金

◆柳原先生：木

※教職履修・単位

に関わる質問は、

所属学部窓口へお

願いします。

◎教職相談の申し込み、質問はこちらへ

(窓口へ来室、もしくはメールにて事前申し込み)

メールは、公的な依頼文にふさわしい文体・体裁を考え、かつ以下の内容を必ず盛り込むようにして下さい。

①氏名 ②学部・学科 ③学年 ④学生証番号 ⑤面談希望時間(第3希望まで) ⑥相談内容

⑦メールアドレス(PCから受信可能なもの)を必ず記入してください。

*宛先：kyoshokutama1@ml.hosei.ac.jp

☆教職課程センターHP：https://www.hosei.ac.jp/kyoushoku_katei/

☆(多摩)教職・資格まとめHP：<https://www.hosei.ac.jp/tama/important/article-20230118102623/>